

## 2月もイシガレイは見られず

### ■今月もイシガレイは見られない

先月に続き今回の調査でもイシガレイの稚魚を確認することはできなかった。河口ではイソシジミの生体が打ち上げられており (Fig.1), 海が荒れて流され漂着した可能性がある。海が荒れていた場合、イシガレイの稚魚は水深のある場所へ移動した可能性が考えられる。マゴチ、ヒメハゼ、エビジャコの仲間を採集した (Fig.2)。



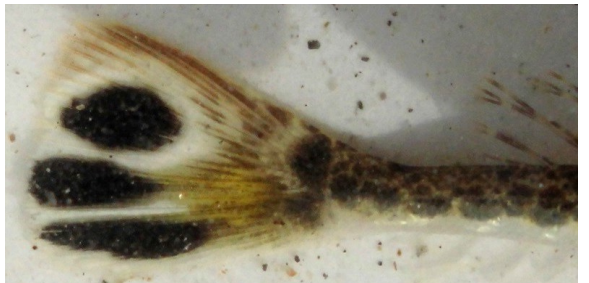
Fig.3のような模様がある。 (Fig.1 イソシジミ)



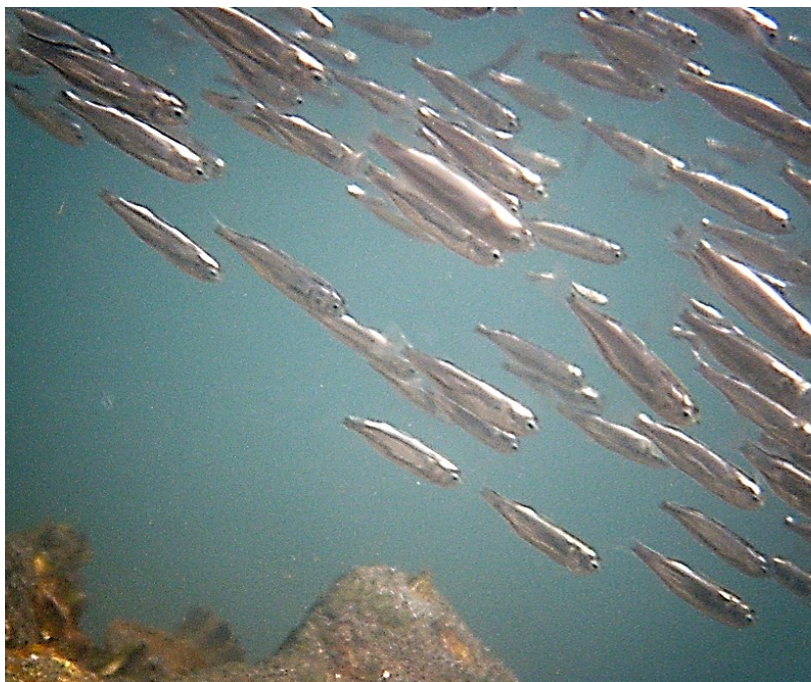
(Fig.2 マゴチ ヒメハゼ エビジャコの仲間)

### ■ボラの群れ

潟湖内には、全長3cm程度のボラの群れが入り込んでいた (Fig.4~6)。温度計を持参しなかったので、自分の感覚であるが、潟湖内の水温は河口より高く感じられた。



(Fig.3 マゴチの尾びれ)



(Fig.4 ボラの群れ)



(Fig.5 ボラの群れ)



(Fig.6 ボラ)